



あしきた

春を先取り！

◎もくじ (2014年3月号)

- | | | |
|-------------------|--------------------|-----------------------|
| 2 大野中 67年の歴史に幕 | / 板床アサエさん 100歳 | 18 子どもの文化芸術体験 |
| 4 3月30日は町議会議員選挙 | 10 まちのわだい | / 尾崎吉秀さん漬け物日本一 |
| 6 保健センターだより | 12 町民講座受講生募集 | 19 文化遺産 / 景さんのチヨアチヨア記 |
| 7 スポーツ推進委員協議会だより | 14 自主講座受講生募集 | 20 お知らせ |
| 8 郡市対抗駅伝で躍進賞 | 15 あしきた写真フェスタ 2014 | 22 警察署 / 消防署 |
| / 日羅公歴史報告会 | 16 芦北うたせ杯ジュニア空手道大会 | 23 書・短歌 / 出生・おくやみ |
| 9 把瑠都断髪式 | 17 中学生空手道教育推進セミナー | 24 星野富弘美術館公募展入賞作品 |
| / トラック協会と災害時の協定締結 | | |

御立岬の河津桜

67年の歴史に幕

大野中学校閉校記念式典



1. 出席者全員での校歌斉唱 2. 生徒代表あいさつをする才荷さん 3. 竹浦教育長へ校旗収納する山本校長(写真左) 4. 旧校舎正門の門柱を再利用して作られた記念碑 5. 昼食の時間は思い出話に花が咲きます

春の訪れを感じさせるような天気
に恵まれた2月22日、大野中学校閉
校記念式典が同校体育館で開催され
ました。式典には中学校関係者のほ
か、卒業生や地域住民など約450
人が出席。それぞれの思いを胸に、
同校との別れを惜しみました。

大野中学校は、昭和22年の学校
教育法公布により、新制中学校とし
て開校しました。以来、これまでに
3465人の卒業生を送り出してき
ました。昭和37年のピーク時には8
クラスに320人の生徒が在籍しま
したが、過疎・少子化の影響により
減少し、平成25年度の全校生徒数は
28人に。体育などの授業や部活動に
支障が出ているため、26年度から佐
敷中学校へ統合されることになりま
した。

第1部の閉校式では、閉校記念事
業実行委員会の坂梨優委員長が「大
野の豊かな環境で育った人材は人情
味あふれ、全国各地で活躍していま
す。卒業生は、これからも大野中出
身を誇りに歴史を語っていくものと
信じています」とあいさつ。第2代
校長の山本哲朗校長が「生徒の皆さ
んは、思い出がいっぱい詰まった学
びやを誇りに、上級学校や佐敷中学
校で活躍してください」と述べまし
た。在校生を代表し生徒会長で2年
の才荷紗也香さんは、最後の体育大
会で生徒と先生が一丸となって組体

大野中学校の歴史		
年号	年	できごと
昭和	22	白木小学校の一部を借りて「大野村立大野中学校」開校
	24	大字市野瀬 650 番地に校舎新築移転
	30	町村合併に伴い「芦北町立大野中学校」となる
	38	大字市野瀬 6 番地 1 に校舎新築移転
	39	国旗掲揚台建立
	45	体育館落成
	47	準へき地校に指定
	48	プール完成
平成	2	へき地 1 級指定 校旗新調
	4	学校週 5 日制実施
	5	頭髮自由化
	15	熊日三太郎駅伝競走大会 単独チームで優勝
	22	へき地 2 級指定
	23	郡市中学校総合体育大会陸上競技の部 小規模校敢闘賞 7 年連続獲得
	26	3 月 31 日 閉校 (卒業生 3,475 人)



6. 昭和 36 年ごろの校舎 7. 記念碑に使われた旧校舎正門の門柱 8. 校歌でも歌われている「アンゼラスの鐘」。昭和 25 年に住民から寄贈され、当時の生徒たちに時間を知らせました

操の立体 5 段ピラミッドに取り組んだ
だ思い出を語り、「大人になって、
子どもができて『ここがお母さんの
通った学校なんだよ』と記念碑を見
ながら話すのを想像すると涙があふ
れそうになります」とあいさつしま
した。

校旗収納では、才荷生徒会長から
山本校長へ、山本校長から竹浦裕道
教育長へと校旗が手渡されました。
第1部の最後に、出席した全員で
校歌を斉唱しました。

その後、会場を校庭に移し、第2
部の記念碑除幕式が行われました。
記念碑は、昭和38年に建て替えられ
た旧校舎の正門の門柱を再利用し作
られたもので、葦北鉄砲隊の号砲を
合図に除幕されました。

第3部のセレモニーでは、津軽三
味線奏者の高崎裕士さんのコンサ―
トや、才木地区雷狂言、市野瀬棒踊
りなどの郷土芸能の披露、在校生に
よる合唱などが行われました。最後
にもう一度出席者全員で校歌を歌
い、万歳三唱で式典が終了しました。

地域から愛され、また住民の心の
よりどころとして67年間存在した大
野中学校は、3月9日に卒業式、24
日に修了式が行われ、生徒・先生ら
で開催する27日のお別れ会が最後の
行事となります。

大野中学校の閉校により、町内の
中学校数は3校となります。



大野中学校校歌

作詞 武藤光磨
作曲 瀧本泰三

朝空に 光る国見よ
ここに集う 我らの夢を 遠く呼ぶ
ああ清らかなる このふるさとに
眉あげて ともに学ばむ
大野 大野 大野中学

城跡に 匂う春風
市野瀬の 緑の杜よ
ここに集う 我らの希望を 高く呼ぶ
ああ豊かなる このふるさとに
澗刺と 体鍛えむ
大野 大野 大野中学

真清水の 匂う溪流
アンゼラスの 鐘の音色よ
変わらざる 愛と真理を 強く呼ぶ
ああ輝ける このふるさとに
目をあげて 欲ひ生かむ
大野 大野 大野中学



投票区別投票時間一覧表

投票終了時刻は、各投票区で異なります。
当日投票ができない人は、お早めに期日前投票をお済ませください。

投票区	対象地区名	投票所施設名	投票時間
1	田浦1、2、3、4	田浦中学校 体育館	午前7時～午後7時
2	田浦町1、2、3、4	田浦保育所	午前7時～午後7時
3	小田浦1、2、3、4	宮浦地区ふれあいセンター	午前7時～午後6時
4	小田浦5、6、7	小田浦福祉センター	午前7時～午後6時
5	井牟田1、2、波多島	上田浦地区社会教育センター	午前7時～午後6時
6	海浦1、2	海浦公民館	午前7時～午後6時
7	横居木	横居木公民館	午前7時～午後5時
8	鶴木山	鶴木山地区集落センター	午前7時～午後6時
9	計石西・東	計石公民館	午前7時～午後7時
10	白岩、道川内西・東、乙千屋	佐敷小学校 体育館	午前7時～午後7時
11	花岡西、芦北、向町、上町、本町、新町	芦北町社会教育センター	午前7時～午後7時
12	花岡北・東、諏訪、桑原、八幡、宮浦	諏訪公民館	午前7時～午後7時
13	田川	田川公民館	午前7時～午後6時
14	伏木氏	伏木氏多目的研修所	午前7時～午後5時
15	松生、大尼田、立川	大尼田地区生涯学習センター	午前7時～午後6時
16	大岩1、2、岩屋川内	大岩公民館	午前7時～午後6時
17	永谷	永谷公民館	午前7時～午後5時
18	黒岩	黒岩公民館	午前7時～午後5時
19	上原	上原公民館	午前7時～午後5時
20	海路、高田辺	海路公民館	午前7時～午後5時
21	内木場	内木場公民館	午前7時～午後5時
22	籾瀬、吉尾、市居原	吉尾小学校 体育館	午前7時～午後6時
23	白石、小口	白石公民館	午前7時～午後5時
24	白木、塩浸、天月	★下白木公民館	午前7時～午後6時
25	東告、西告（桑沢見除く）	告地区生涯学習センター	午前7時～午後6時
26	市野瀬、大野、西告（桑沢見）	大野地区構造改善センター	午前7時～午後6時
27	国見	杉園公民館	午前7時～午後5時
28	丸山、米田	中小場公民館	午前7時～午後6時
29	古石南	上木場開拓公民館	午前7時～午後5時
30	古石北（尾奈古除く）、高岡南	古石地区生涯学習センター	午前7時～午後6時
31	高岡北、大川内南・東・西、古石北（尾奈古）	大川内南公民館	午前7時～午後6時
32	倉谷、豊岡	岡地区農村集落センター	午前7時～午後6時
33	宮崎、湯浦南・北・東、湯南団地	芦北町もやい直しセンター	午前7時～午後7時
34	平生	平生コミュニティセンター	午前7時～午後6時
35	女島西	大崎地区集落センター	午前7時～午後6時
36	沖	沖地区漁村センター	午前7時～午後6時
37	福浦	福浦公民館	午前7時～午後5時

《投票所の変更》

★第24投票区（白木、塩浸、天月） 「白木地区生涯学習センター」→「**下白木公民館**」

芦北町議会議員選挙

投票日 3月30日

投票時間 午前7時～
終了（閉鎖）時刻は
各投票区（所）で異なります

あなたの一票は
大切な一票です。
棄権せず、必ず
投票しましょう。

期日前投票

- ◆仕事や旅行などで投票日（3月30日）に投票ができない人は期日前投票ができます。
- ◆投票所入場券（はがき）をお持ちください。

期間 **3月26日（水）～29日（土）** 午前8時30分～午後8時

場所 **芦北町役場本庁 2階総務課**、**田浦基幹支所 1階**

不在者投票

- ◆特定の病院や施設に入院・入所している人や、投票日に町外に滞在している人などは不在者投票をすることができます。

●指定病院など

不在者投票ができる施設として指定されている病院や施設に入院、入所している人は、その施設で不在者投票ができますので、院長や施設長などへ申し出てください。

●他市区町村での不在者投票

仕事などで、選挙期間中、芦北町以外の市区町村に滞在している人は、滞在先の市区町村の選挙管理委員会に不在者投票ができます。あらかじめ芦北町の選挙管理委員会に投票用紙などを取り寄せる必要がありますので、お早めにご連絡ください。

●郵便による不在者投票

「身体障害者手帳」、「戦傷病者手帳」の交付を受けている人や介護保険被保険者証の要介護状態区分が「要介護5」である人で、選挙管理委員会が発行する「郵便投票証明書」の交付を受けている人は、郵便による不在者投票ができます。なお、「郵便投票証明書」の発行には一定の要件がありますので、事前にご相談ください。

開票

日時：3月30日（日）午後8時30分～
場所：芦北町民総合センター（しろやまスカイドーム）
★一般観覧者の入場は、午後8時からです。
★観覧者席は2階です。



*問い合わせ先 **芦北町選挙管理委員会** ☎82-2511（内線219）

芦北町スポーツ推進委員協議会だより

保健センターだより

*問い合わせ先
保健センター ☎(86)0200

健康づくりは健診から！ 平成26年度健康診断申込

特定健診やがん検診は
受けなきゃ損です！

「特定健診」は、体や血管の中の変化を数値で知ることができ、異常が出る前の段階で体の変化に気付くことができます。

「がん検診」は、がんにかかっていないことを確認することができます。

また、がんを進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことで非常に高い確率で治癒しますし、その後の身体的・精神的な負担、また経済的な負担の軽減にもつながります。

そして何よりも「今年も健康で元気でよかったです！」という安心感を得ることが出来ます。



町が実施するがん検診は
いろいろ受けてもお得です

【例1】女性（40歳以上）の場合
胃がん、大腸がん、腹部超音波、肺がん、乳がん（エコー）、子宮頸がん、歯周病検診を受けると…

健診（検診）料金2万1947円が、
自己負担金4600円で受けることができます。

【例2】男性（40歳以上）の場合
胃がん、大腸がん、腹部超音波、肺がん、前立腺がん、歯周病検診を受けると…

健診（検診）料金1万3717円が、
自己負担金3800円で受けることができます。

※例1、2ともに検診無料クーポン券の対象年齢の人は、さらに自己負担が軽減されます。

このように、お得なことがいっぱい
の健康診断です。平成26年度の健康づくりは各種健診（検診）の申し込みからスタートしましょう！



4月から受け付けを始めます

4月上旬に全世界に「平成26年度各種健診一括申込書」を送付します。4月18日（金）までに区長などを通じ、必ず提出をお願いします。保健センター、役場住民生活課、田浦基幹支所、各出張所へも直接、提出することができます。

申込書は世帯ごとに1枚です

20歳以上（平成7年4月1日以前に生まれた人）の世帯員全員分の申込書が1枚になっていきますので、記入漏れがないようにお願いします。また、受診を希望しない場合でも提出をお願いします。

長年にわたる地域のスポーツ推進への功績に対して 文部科学大臣表彰を受賞



芦北町スポーツ推進委員協議会の水口宣之会長が、和歌山ビッグホエールで開催された第54回全国スポーツ推進委員研究協議会において文部科学大臣表彰を受賞しました。

水口会長は昭和58年からスポーツ推進委員（旧体育指導委員）として地域スポーツの発展に尽力され、今年で31年目を迎えます。今後も社会体育推進の担い手として、町民の健康・体力づくりの啓発など更なる活躍が期待されます。

文部科学大臣表彰を受賞して

「第54回全国スポーツ推進委員研究協議会和歌山大会」に参加し、文部科学大臣表彰をいただき参りました。これは、ひとえに諸先輩のご指導、また、スポーツ推進委員、町民皆さまのご交情のたまもであります。

スポーツは私たちの「こころ」と「からだ」の健全な発達を促し、人生をより豊かで充実したものにするとともに、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成に寄与する世界共通の人類文化の一つです。

より多くの人々がスポーツの楽しさや感動を分かち合う新たなスポーツ文化の確立を目指し、誰もが生涯にわたってスポーツに親しむことができる社会づくりに向けて、より一層頑張りたいと思います。

水口 宣之

スポーツ推進委員とは

スポーツ推進委員は、町教育委員会が委嘱する非常勤職員です。地域や町のスポーツ振興のため、スポーツ活動の実施や指導、助言などを行います。芦北町スポーツ推進委員協議会もより多くの町民の皆さんにスポーツ・レクリエーションを通じ、明るく健康的な生活を送ってもらえるように活動しています。

平成25年度はスポーツフェスタ（新体力テスト）・ペタンク・ラケットテニスの体験会を開催したほか、町民体育祭陸上競技大会・赤ちゃん相撲土俵入り・熊日三太郎駅伝大会などへの役員協力を行いました。また、九州・県・郡の研修会に参加するなど、日々研さんに努めています。

平成25・26年度 スポーツ推進委員

水口 宣之（大岩2）	浪本 巖（田浦町2）
上野 純子（花岡西）	池田 剛（湯浦南）
江口 あさみ（豊岡）	平松 孝守（小田浦4）
清田 和広（田浦3）	一山 靖之（市野瀬）
板床 幸也（海浦2）	竹永 学（宮浦）
松本 勝明（花岡東）	沼田 君代（白岩）
佐藤 直子（道川内西）	木福 勝則（白木）
岡田 康昭（田浦1）	金 さくら（花岡西）

（敬称略）

ペタンク体験会



ペタンクを体験する参加者

参加者の声

ルールが分かるまでは難しかったけど、慣れると大変面白いスポーツだと思いました。定期的に続けてほしいです。
(50代 女性)

スポーツフェスタ（新体力テスト）



体力年齢測定中（腹筋運動）

参加者の声

いろいろな種目を通じて自分の体力年齢が実年齢より若かったことが分かりよかったです。今後の健康づくりに役立てたいと思います。
(30代 男性)



スマートフォンはこちらのQRコードを利用すると便利です。

「広報あしきた」に子どもの写真を掲載しませんか？

広報あしきた5月号から「すくすく育っています」のコーナーをリニューアルします。それに伴い、子どもの写真を募集します。わが子の表情豊かな写真を広報紙に掲載してみませんか？たくさんのご応募お待ちしております。

▼募集対象

芦北町内在住で3歳までの子ども

▼掲載内容

子どもの写真と氏名、コメント

▼申込方法

写真に、①子どもの氏名・ふりがな
②年齢③コメント（30字以内）④住所⑤連絡先（電話番号）を添えて、Eメール、郵送、持参のいずれかでお申し込みください。

▼注意事項

- ・応募は保護者からに限ります。
- ・応募は1人1点までです。
- ・写真はカラー写真とし、L判プリント、デジタルデータ（容量：300キロバイト～2メガバイト程度）のどちらでも応募可能です。
- ・写真は返却しません。

*申込・問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(82)2511（内線212）

Eメール:koho@town.ashikita.lg.jp

第40回郡市対抗熊日駅伝 葦北郡が躍進賞を獲得

第40回郡市対抗熊日駅伝が、2月9日に行われ、天草市役所前から熊本市のびるす熊日会館前までの14区間105.5キロで19チームが競いました。

井川龍人くんが1区で区間賞

葦北郡は中学1年生が走る1区で井川龍人くん（佐敷中）が区間賞を獲得し、トップで2区にタスキをつなぎました。若手を中心とした葦北郡の選手たちはその後も持てる力を十分に発揮し、14位でゴールしました。昨年から4つ順位を上げた葦北郡は宇土市とともに躍進賞を獲得しました。



トップで2区にタスキを渡す井川くん

躍進賞の表彰を受ける宮嶋監督



葦北郡選手団(敬称略)

★マークは
葦北町代表

- ★総監督 竹崎 一成(葦北郡体協協長)
- 監督 宮嶋 弘行(旭印刷)
- ★1区 井川 龍人(佐敷中1年)
- ★2区 新村 頼雄(JNC)
- ★3区 福島 研二(秀岳館高3年)
- 4区 新立 竜ノ介(秀岳館高1年)
- 5区 國本 尚希(津奈木中2年)
- ★6区 平生 健太(河村電器産業)
- ★7区 井手口 大志(熊本学園大)
- ★8区 廣井 智之(水俣一小教諭)
- 9区 坂田 直人(水俣高2年)
- ★10区 山内 貴之(秀岳館高1年)
- ★11区 田爪 陽(湯浦中3年)
- ★12区 宮島 誠一(葦北町役場)
- ★13区 村上 大好(津奈木中3年)
- ★14区 林 幹太(水俣高2年)

感動をありがとう

元大関・把瑠都

大相撲を昨年9月に引退した元大関・把瑠都のカイド・ホーベルソン氏の断髪式が2月8日、東京両国国技館で開かれました。式には竹崎町長も出席し、関係者など約230人がまげにはさみを入れました。最後に尾上親方が止めばさみを入れると、把瑠都は感極まった様子で涙をぬぐいながら大銀杏と別れを告げました。把瑠都は平成23年10月の尾上部屋芦北合宿で本町に滞在し、観客や保育園児などと交流しました。その気さくな人柄に多くの町民が親しみを

断髪式で涙

感じていたのではないのでしょうか。今後は、母国エストニアでロッジを経営しながら子どもたちに相撲を教えていくそうです。断髪式後、カイド氏(把瑠都)は「芦北町での合宿直後の九州場所での優勝できた。とても懐かしい」と話していました。断髪式には熊本県相撲協会の林田孝敏理事長(花岡東)も出席し、土俵人生に幕を下ろしたカイド氏の姿を見届けました。



平成23年10月の芦北合宿で保育園児と交流する把瑠都



元大関・把瑠都のまげにはさみを入れる竹崎町長(両国国技館)

葦北にルーツを持つ偉人 日羅公を考察

町社会教育センターで2月2日、「日羅公歴史報告会」が開催され、郷土史家の吉田善三さん(上町)とお宝鑑定士として有名な澤田平さんが日羅について話しました。

当日は予想を上回る100人超の聴衆の中、吉田さんが日羅についての概説と葦北における日羅伝説を紹介しました。澤田さんは大阪にある



日羅が登場する絵巻



絵巻について解説する澤田平さん

日羅とは

日羅は、今から1500年ほど前に百済(くだら・朝鮮半島の国)で高い位についた、葦北にルーツを持つとされる日系の百済官人です。彼は、当時葦北・八代地方を治めていた葦北国造阿利斯登(あしきたのくにのみやつこありしと)の子とされています。

百済での活躍によって、時の天皇から日本に招へいされますが、不運にも百済からの随行者によって大阪で暗殺されてしまいます。その後、旧葦北郡百済来村(現在の八代市坂本町)に葬られたとされています。

今後、葦北の誇る偉人「日羅」が再び注目されることが期待されます。

会場には八代市からも郷土史愛好家が駆け付け、「日羅ゆかりの地である葦北を中心に日羅研究を進展させてほしい、私たちも協力したい」と話していました。



日羅について話す吉田善三さん

災害発生時の物資輸送に心強い味方 熊本県トラック協会と協定

町と公益社団法人熊本県トラック協会が2月18日、「災害発生時における物資等の緊急輸送」に関する協定を締結しました。災害が発生したとき、町が緊急物資の輸送をトラック協会に要請した場合は、通常業務に優先して被災地に必要な物資が届けられます。同日芦北地域振興局で行われた調印式で水俣市、津奈木町も同協会と協定を締結しました。



芦北地域振興局で行われた調印式

祝100歳

板床 アサエさん (海浦2)



板床アサエさんが2月22日、100歳の誕生日を迎え、町から長寿慶祝金が贈られました。

板床さんは、デイサービスを利用しながら、自宅で家族と一緒に生活しています。普段から病気になることもほとんどなく、何でもよく食べているそうです。特に豆類が好きというのでした。

「もうすっかり丸くなりましたが、若い頃はとても気が強かったんですよ。よく三味線を弾いたりして周囲を楽しませていました」と、ご家族が笑顔で話してくれました。

湯浦小児童がトンネル現場見学

湯浦小児童が2月19日、南九州西回り自動車道女島トンネル（仮称）の掘削現場を見学しました。児童たちは、2学年ずつ交代でトンネルに入り、施工業者の（株）安藤・間の技術者から説明を受けました。トンネルのコンクリート仕上げをする前の防水シートに自分の名前を書いたり、学業のお守りになるというトンネル内の石（「意思を貫く」にかけて）を記念にもらったりしていました。4年生の橋本快璃くんは、「トンネルのことがいろいろ勉強できた。すごいと思う」と話していました。



防水シートに名前を書く児童たち（トンネル完成時にはコンクリートで覆われるため防水シートは見えなくなります）



「お茶をどうぞ」「お点前ちょうだいします」

保育園児が礼儀作法を学ぶ

湯浦保育所で2月20日、年長の園児による茶道の発表会があり、保護者も同席するなか、園児が抹茶をふるまいました。園児たちは季節の花に一礼して入室すると、ふるまう側とふるまわれる側に分れました。ふるまう側が抹茶のお運びをし「お茶をどうぞ」とおじぎすると一方の園児たちは「お点前ちょうだいします」とおじぎして応え、お茶碗を眺めながらゆっくり味わいました。湯浦保育所では、裏千家の清田晴美さん（花岡西）などがボランティアで6月から毎月2回作法を指導してきました。

ふれあい演芸大会にぎわう

芦北町老人クラブ連合会主催のふれあい演芸大会が2月22日、地域活性化センターで行われました。町内各地区の老人クラブから36グループが出演し、歌や踊りなどを披露しました。「会員の絆を深め、唄に踊りに日頃の高齢者パワーを発揮しましょう」というスローガンどおり、はつらつとした踊りや会場内に響き渡る歌声に、訪れた観客や出演者が大きな拍手を送っていました。



「日本一音頭」を踊る大尼田老人クラブの皆さん



「賞状を授与するモン。エクセレント！」

生徒の英語力向上に役立ったモン

県教育委員会が独自に作成し活用している英語音声CD「I CAN DO IT」を基にしたテスト問題「くまモン英語チャレンジ」の表彰式が2月25日、佐敷中学校でありました。佐敷中では全校生徒がテストを受け、90点以上を獲得した生徒の中から代表6人がくまモンから賞状を授与されました。

表彰の後、くまモンの動きを生徒に英語で尋ねてもらおうジェスチャークイズやくまモンに関する英語での〇×クイズなどがあり、生徒たちは楽しそうに英語に親しんでいました。

中央信金が鉄砲隊の“援護射撃”

熊本中央信用金庫（熊本市）が葦北鉄砲隊を支援するため、活動資金として10万円を寄附しました。2月4日、芦北町役場であった贈呈式には中央信金の沼田雄一理事長など4人が訪れ、鉄砲隊の野口行夫副隊長に寄附金を手渡しました。

中央信金はかつて水俣市に本店があり、昭和24年に旧佐敷信用組合の事業譲渡を受けた経緯があります。今回、設立90周年を記念する地域貢献活動として、ゆかりある芦北町で活躍する葦北鉄砲隊に活動資金の寄附という“援護射撃”を行いました。



熊本中央信用金庫の皆さん（写真前列）と葦北鉄砲隊の隊員



表彰された市川夫妻と告地区棚田保全協議会の告本さん（写真右）

県農業コンクールで受賞

平成25年度（第54回）熊本県農業コンクール大会表彰式が2月6日に熊本市の熊本テルサで開催されました。本町からは、市川さん・佳さん夫妻（田浦1）が新人王部門の優良賞を、告地区棚田保全協議会（代表 告本正継さん・東告）が食と農部門の優良賞を受賞しました。市川さん夫妻は、甘夏と不知火を栽培し、徹底した園地管理による高品質果実の生産に取り組んでいます。告地区棚田保全協議会は平成12年から棚田オーナー制度を開始し、オーナーと地域住民の交流活動を行っています。



内野小児童と藤崎副町長



全校集会で藤崎副町長に募金を手渡す児童

内野小児童4人と池田教頭先生が2月27日、芦北町役場を訪れ、カンボジア学校建設募金を藤崎副町長に手渡しました。

内野小では、毎年学習発表会「内野っ子まつり」でチャリティバザーを実施していて、今年もその売上げをカンボジアのために役立てて欲しいと贈呈しました。藤崎副町長はカンボジアの過去や現状について触れ「皆さんの行っていることに誇りを持ってこれからも続けてほしい」と話しました。

「カンボジアに学校を」

小学生が募金贈呈

佐敷小で2月14日、1月に行われたリサイクルチャリティーバザーによる募金の贈呈式があり、藤崎副町長に「カンボジアへの学校建設のために役立ててください」とバザーの売上金を手渡しました。

今年で19回目となったチャリティーバザーなどによる佐敷小のこれまでの募金総額は317万6,750円となりました。

平成26年度 町民講座受講生募集

場所	講座名	学習日	年回数	学習時間	講師名	定員
社会教育センター	書道(かな)	第1・3金曜日	20回	14:00～16:00	村田 弘子	20人
	英会話	毎週火曜日	40回	19:30～21:30	江口龍文、ブライアン・スペンサー、ジェニファー・クラバム	20人
	韓国語	第1・3木曜日	20回	19:30～21:30	鳥居 悦子	20人
	短歌	第1・3火曜日	20回	9:30～11:30	山本 則子	20人
	茶道(裏千家)	第2・4火曜日	20回	19:30～21:30	清田 晴美	20人
	華道(池坊)(昼)	第2・4木曜日	20回	13:30～15:30	高野 ヨシエ	20人
	華道(小原流)(夜)	第2・4木曜日	20回	19:30～21:30	一宮 洋子	20人
	舞踊(昼)	第2・4火曜日	20回	13:30～15:30	三道 トシエ	20人
	舞踊(夜)	第2・4木曜日	20回	19:30～21:30	農頭 圭子	15人
	着物着付け(昼)	第1・3金曜日	20回	13:30～15:30	村上 紀美子	20人
	着物着付け(夜)	第1・3金曜日	20回	19:30～21:30	山下 信子	20人
	押し花	第1・3火曜日	20回	13:30～15:30	長船 カズ子	20人
	竹工芸	第2・4木曜日	20回	19:00～21:00	大崎 修一	20人
	健康太極拳	第1・3土曜日	20回	13:30～15:30	宮島 孝	20人
	大正琴(初心者)	第1・3木曜日	20回	19:00～21:00	緒方 和代	15人
	大正琴(経験者)	第1・3土曜日	20回	10:00～12:00	緒方 和代	
	料理	第1・3水曜日	20回	9:30～12:00	山下 信子	20人
	トールペイント	第2・4水曜日	20回	19:30～21:30	井上 節子	20人
	論語	第2・4土曜日	20回	13:30～15:30	筑紫 汎三	20人
	3B体操	第1・3金曜日	20回	19:30～21:30	大野 鈴子	20人
ヨガ	第1・3木曜日	20回	19:00～20:30	豊田 美樹	20人	
絵手紙	第1・3金曜日	20回	19:00～21:00	山口 啓子	20人	
大野公民館	舞踊	第1・3水曜日	20回	10:00～12:00	宮内 ヤス子	10人
	華道(小原流)	第2・4木曜日	20回	14:00～16:00	一宮 洋子	10人
吉尾公民館	舞踊	第1・3月曜日	20回	10:00～12:00	宮内 ヤス子	10人

◆受講資格

町内に在住または勤務している人で、1人3講座まで受講できます。1講座は最大5年間受講することができます。全講座、男女問いません。

◆申込期間

4月1日(火)～4月14日(月)
定員になり次第締め切ります。ただし、定員の4割に満たない場合は開講しません。

◆受講料

1講座 3,000円(英会話5,000円)です。
(教材費は別)

◆申し込み

社会教育センター、生涯学習課、大野公民館、吉尾公民館、ヘルシーパーク芦北に申込書がありますので、受講料を添えてお申し込みください。

◆開講式

4月20日(日)午前9時30分から社会教育センターで開催します。講座は5月から始まります。講座の日程表は式当日に配布します。

*問い合わせ先

芦北町社会教育センター ☎(82)2213

書道(かな)

平安朝の雅な美を今に伝える「かな書道」、その流れるように美しい字は、いつの時代も憧れの的です。

英会話

イギリス・アメリカから小中学校の英会話講師として来日されている先生と一緒に英会話を楽しく学びます。

韓国語

ドラマ、映画、韓国料理、文化などに触れながらレクリエーションも楽しみ、おしゃべりしながら楽しく韓国語を勉強できます。

短歌

短歌を習って、自分が感じたこと、見た風景、自然などを言葉にしてみませんか。

茶道

礼儀作法や茶道の基本を身に付けます。着物が似合う人にもなれます。

華道(池坊)

池坊は、室町時代、生け花の理念を確立しました。先達の教えを守り伝えながら、過去から未来へつなげる一筋の道を歩んでいます。

華道(小原流)

小原流は19世紀末に、小原雲心が「盛花」という新形式の生け花を創始し、近代生け花の道を開いたことに始まります。

舞踊

身体の優雅な動きによって、何らかの情景、感情、意志などを表現する芸術です。
(昼・夜、大野公民館、吉尾公民館)

着物着付け

日本の伝統文化である美しい着物を着こなしてみませんか。

押し花

季節折々の草花などを押し花にして、いつまでも美しく残しませんか。押し花が楽しく学べます。

竹工芸

竹を加工し、竹ひごを編み込んで日用品などの荒物、茶道具などの工芸品、細工物を作っています。竹細工で趣味の幅を広げませんか。

健康太極拳

中国古来の健康法です。ゆったりとした動きで身体の調子を整えます。

大正琴

独特な音色に魅せられ広まった大正琴は、大正時代に考案された日本楽器です。数字で書かれた音譜により音楽の不得意な人も簡単に親しむ事ができます。(貸し琴を用意しています。)

料理

四季折々の料理を楽しく会話しながら作っています。料理は生きる源。長い人生の源を作る料理教室を男女問わず、一緒に受講しませんか。(25年度は男性も3人受講しています。)

トールペイント

ヨーロッパの伝統的装飾技法を土台にして、木、ブリキ、ガラス、陶器、布などあらゆる素材に絵を描きます。

論語

孔子の言論を主として、門人その他の人々との問答などを集めた語録です。儒教における「四書」の一つに数えられています。

3B体操

ボール、ベル、ベルターの用具を運動の助けとして使用しながら、全ての動きを音楽に合わせて行う健康体操です。

ヨガ

体の硬い人、体調不良の人、運動不足の人、年齢・男女を問わず楽しめます。姿勢や呼吸法を重視する「健康促進」を目的としたヨガです。

絵手紙

絵手紙は「作品」ではなく「手紙」です。上手に描こうと思わずに、普段の自分を絵手紙で届けましょう。あの人の笑顔を思い浮かべ、語りかけるように。

アンケート結果により2講座(ヨガ・絵手紙)を新設しました。男女問わず参加をお待ちしています。



親子仲良くアルバム作り



いい表情が撮れるかな～



家族から写真愛好家まで多くの人が参加



完成したアルバムを見る今岡昌子さん



素敵なアルバムできるかな？



世界に一つのオリジナルアルバムが完成

あしきた写真フェスタ2014

あしきた写真フェスタ2014が2月22日・23日、写真家の今岡昌子さんと写真専門学校講師の阿部正容さんなどをゲストに女島活力推進センターゆめもやいで開催されました。

今回のフェスタは「融和」をテーマに初心者や家族向けにはスケッチブックを利用したアルバムづくりワークショップを、写真の上達を目指す人たち向けには、写真教室などを行い、誰もが写真の楽しさを感じられるイベントとなりました。

初日は、オリエンテーションの後、芦北海浜総合公園や旧女島小学校の木造校舎で撮影会を行い、それぞれの視点で撮影したものをプリントアウトしました。

2日目は撮影した写真を使ったワークショップが行われ、家族の部では子どもが絵を描いたり飾り紙を切り貼ったりして、かわいいオリジナルアルバムが出来上がっていました。一般の部では、撮影した写真の組み合わせ方について学び、組写真を作りました。

午後からは、ゲストによる講演や参加者の作品をゲストにアドバイスしてもらうポットフォリオレビューなどがありました。期間中は、九州出身写真家の作品なども展示され、多くの人が写真文化を通じて視野を広げる機会となりました。



写真展示の前でのギャラリートーク



他の参加者の作品に興味津々



写真についてアドバイスする今岡昌子さん



「写真の現在」と題して話す阿部正容さん

自主講座受講生募集

自主的に活動している団体が行っている講座です。興味のある人は参加してみませんか。

団体名	学習日	学習時間	代表者名	電話番号	開催場所
芦北彩友会（絵画）	第2・4土曜日	13:00～16:00	日野 輝生	82-3690	芦北福祉センター
芦北町短歌会	第3土曜日	13:00～16:30	吉田 ミホ	86-0377	社会教育センター
英会話クラブ	毎週水曜日	19:30～21:30	大見 正治	87-2073	活性化センター(田浦)
花扇会（舞踊）	第1・3水曜日ほか	14:00～16:00	農頭 圭子	82-3181	社会教育センター
合唱団フォローウィンド	第2・4木曜日	19:30～21:00	山下 正剛	86-0450	〃
健康太極拳	第2・4土曜日	13:30～15:30	金子 勲子	82-3783	〃
シーサイド芦北(ハワイアンフラ)	第1・3火曜日	13:00～14:30	山田 路子	82-3531	〃
スポーツダンスクラブマリン	毎週火曜日	19:30～21:30	塚本 壽	82-3141	〃
芦北写真愛好会	第4木曜日	20:00～21:30	城戸喜久生	82-2116	〃
松風会（茶道）	第1・3月曜日	13:00～16:00	塩永 玲子	82-3649	〃
書親会（書道）	第1・3金曜日	10:00～12:00	坂本 悦子	82-2144	〃
水墨画教室	第2・4金曜日	10:00～15:00	田中 綾子	82-2873	〃
大正琴愛好会	第1・3土曜日	13:30～16:00	緒方 和代	87-2354	〃
陶友会（陶芸）	第1・3水/木曜日	13:00～16:00	福嶋 順子	86-2439	〃
トールペイントみもぎの会	第2・4水曜日	17:30～19:30	鳥居 祐子	86-2378	〃
ビストロ エリカ（料理）	第4水曜日	19:00～21:00	倉永やす子	87-2247	〃
ふれあい会（舞踊）	毎週木曜日	19:30～21:00	鎌木 廣美	86-0234	きずなの里
ブアナニ芦北(ハワイアンフラ)	第2・3・4金曜日	14:00～16:00	村添 久子	86-1166	社会教育センター
やよい会（料理）	月1回(30日ごろ)	9:30～12:30	城戸アサノ	82-2792	〃
芳柳流芦北芳柳会（舞踊）	第2・4水曜日	13:30～16:00	橋本千也子	83-0109	〃
「朗読部会」カナリア会	第2・4水曜日	13:30～15:30	溝部 健一	82-2817	〃
竹工芸	第1・3木曜日	19:00～21:00	桑原 茂明	82-4332	〃
らくらく3B体操	第2・4水曜日	20:00～21:30	長尾 成美	86-1865	〃
ブルメリア芦北(ハワイアンフラ)	第1・3水曜日	19:30～21:00	倉永やす子	87-2247	〃

◆申し込み・受講料などのお問い合わせは、各代表者へお願いします。





中学生に護身術を伝授



空手道について講話する田村正人氏



演武を披露する仲本雄一氏



平田輝氏が歌で中学生を応援



演武を披露する天願一馬氏

礼に始まり礼に終わる 中学生が空手道に学ぶ

芦北町中学生 空手道教育推進セミナー



湯浦中学校



佐敷中学校



田浦中学校



大野中学校

各学校での授業の様子

全国に先駆け空手道を授業に導入
平成24年度から中学校では武道が必修科目となりました。芦北町では町内すべての中学校で空手道を採用し、全国に先駆け平成23年11月から授業に空手道を取り入れています。今回、15回目のうたせ杯開催を記念し、大会前日の15日、芦北町中学生空手道教育推進セミナーが行われました。町内全中学校の生徒が集まり、空手道発祥の地、沖縄から来町した講師から空手道について学びました。始めに、沖縄県空手道連盟強化委員長 田村正人氏が「学校教育における空手道の役割」と題して講話しました。田村氏は、沖縄で空手道が生まれた歴史的背景などを説明し、人を尊重し感謝する理念である「礼」と善悪の判断や自己を律する態度である「節」の精神の重要性を話しました。その後、沖縄で空手道を指導している仲本雄一氏と天願一馬氏が沖縄の伝統的な空手演武を披露したほか、護身術として使える技を生徒たちに伝授しました。
最後に平田輝氏によるメッセージトーク・ミニライブがあり、夢をあきらめないことの大切さを語りかけ、自作詞作曲した歌を披露しました。



第15回 芦北うたせ杯 ジュニア空手道大会

今年で15回目を迎え、町最大級のスポーツイベントとして定着した芦北うたせ杯ジュニア空手道大会。
2月16日、スカイドームと交流センターで行われた大会には九州全県、遠くは岡山県から個人・団体合わせて延べ1568人の小学生が参加しました。観客席を埋め尽くした保護者や各道場関係者の大きな声援の中、選手たちは白熱した試合を展開しました。

海王塾が中学団体で初のアベック優勝



【中学女子団体組手 優勝】
芦北町海王塾 (山本 真帆、宮本 彩加、鬼塚 愛理)



【中学男子団体組手 優勝】
芦北町海王塾A (田村 響、釜 拓治、佐藤 雄介)

開会式に先立つオープニングでは、海王塾の金辰信塾長と高校時代からの友人で奄美大島出身のシンガーソングライター平田輝氏が、うたせ杯のために作詞作曲した「勇者たちよFight&Fight」を披露しました。
団体・個人組手で海王塾が活躍
中学団体組手では、海王塾が男女ともに、大将戦までもつれ込む緊迫した試合展開を見せました。どちらが勝つか時間終了ギリギリまで分らない激戦を僅差で制し、アベック優勝を果たしました。うたせ杯で海王塾がアベック優勝したのは今回が初めてのことです。
小学生男子団体組手でも海王塾が順調に準決勝まで駒を進めましたが、引き分けポイント判定で惜しくも敗れ3位となりました。
個人組手でも海王塾の選手たちは奮戦し、小学生1・2年男子に出場した橋本将人くん(大岩1)と3・4年生女子に出場した金つばささん(花岡西)が見事優勝しました。中学生も佐藤雄介くん(道川内西)が3位に入賞するなど、地元海王塾の活躍が目立ちました。



次代を担う子どもたちの文化

芸術を鑑賞・体験し感動

内野小には東京シテীবレエ団が巡回公演しました。2月17日、出演者やスタッフ合わせて47人の団員が内野小を訪れ、バレエ「コッペリア」を披露しました。コッペリアは偏屈な博士が作った、動く人形をめぐって起こる騒動を描いた作品です。公演にあたっては、事前に公演に関するワークショップを開催し、内野小の児童や教諭も実演に参加するなど、一流の舞台芸術を見るだけでなく体験する貴重な機会となりました。

芸術体験事業

湯浦小で2月25日、東京混声合唱団による巡回公演があり、湯浦小児童が合唱の美しさ、楽しさを体験しました。公演では合唱団による湯浦小学校の合唱から始まり、日本の歌から世界の合唱曲まで、美しい歌声を披露しました。合唱団は全校児童と一緒に校歌や合唱曲を歌い、体育館いっぱい美しいハーモニーが広がりました。



美しいハーモニーが広がりました

子どもたちが一流の舞台

この事業は子どもたちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図るため文化庁が実施しているものです。

芦北に残る文化遺産

34 湯治坂板碑

芦北町指定有形文化財
昭和55年7月1日指定



今回紹介するのは、湯治坂板碑です。町清掃センターの入口付近にあり、佐敷の五本松から湯浦の外ヶ平へ通じる薩摩街道の峠道にあたります。この板碑は、芦北町で最古とされているもので、彫られた文字から文明12年(1480)3月24日(または22日)に建立されていることが分かります。戦国時代の幕開けとなる応仁・文明の乱(1467〜77)後まもない頃で、芦北でも相良氏、名和氏、菊池氏などによる勢力争いが相次いでいた時代でした。

てられた石塔の一種です。この板碑も丁重に祭られていたはずですが、長い歳月を経る間に人々から忘れ去られ、昭和49年(1974)に発見された時は、腐葉土の中に埋もれていた状態でした。大きさは、高さ約77cm、下の幅50cm、中央の幅41cm、厚さ約15cmの安山岩の板状節理面を利用した自然石板碑で、基礎に接する部分は折れた状態で発見されました。

中央には長い錫杖を持ち、蓮台の上に立ったお地藏様が刻まれています。円光をいただく頭上には月輪に囲まれた種子(仏の種類を表す梵字)があり、像の右下、真上、左横にある幅約4cmの14本の縦罫線に7言ずつ文字が刻まれています。

発見当初から表面の摩耗が激しく、その解読も難しいですが、恐らく戦乱の世に苦しむ人が、来世こそは平和な世界に生まれ変わるように願って建立したものではないかと考えられます。身近にある文化財から、現代社会の豊かさや平和の大切さを改めて感じることができるとは思いませんか。

*問い合わせ先

生涯学習課 文化振興係
☎(087) 1171 (内線145)

尾崎吉秀さん(田浦1) 漬物 日本一に

2月16日に東京で開催された漬物日本一を競う「第4回T-1グランプリ」で、尾崎吉秀さんが個人の部グランプリに輝き、報告のため2月25日に役場を訪れました。

尾崎さんが出品したのは「生姜のべっこう漬け」で、5月から6月に採れる新ショウガを3度に分けて自家製みそに漬け、2年以上かけて作る漬物です。審査員からは「ショウガのうまさ格別。みその旨味もよく引き出せている」と評価され、全国から応募した770人の頂点に立ちました。



尾崎さん(写真左)と竹崎町長

日本一の報告を受けた竹崎町長は「町全体が喜んでいて、これをきっかけに特産品開発などができるように町も応援します」と話しました。同席した芦北町商工会の藤井公明会長は「商工会員から日本一が出るのは初めて。今後、理事会などで感謝状の贈呈などを検討したい」と話しました。

尾崎さんは「これまで漬物作りは8割が苦しみだったが、優勝した瞬間、苦しみが一気に喜びに変った。来年も出品して2連覇を狙いたい。次回は芦北の食材を使う予定なので楽しみにしてほしい」とすでに来年を見据えている様子。優勝賞金は「離れて暮らしている子どもや孫たちと旅行に行きたい」とうれしそうに話してくれました。



▲日本一になった「生姜のべっこう漬け」。ショウガとみその味のバランスが絶妙で、ご飯に良く合います

景さんの 芦北チョアチョア記 (第22回)

芦北町国際交流員
李允景(イ・ユンギョン)

アンニョンハセヨ!

芦北での3年間の生活で自分が一番変わったと思うところは、自分の車で運転するようになったことです。韓国では自分で運転することとはなく、ペーパードライバーでしたが、芦北では車が無いと生活に不便を感じることもあり、2年前に初めてマイカーを買いました。

免許は国際免許を持っていましたが、有効期限が1年しかないので、日本の免許に切り替えました。免許の切り替えは、免許センターで手続きをするだけで済みませんでした。免許を取った国によっては運転能力の確認が必要な場合もあるようです。

車は中古で安く購入し、日本の免許は簡単に取得できたものの、実際の運転がとても心配でした。運転そのものに慣れていないうえ、韓国と違う交通ルールに戸惑いの連続でした。韓国では車は右側通行のため、車のハンドルは左側にあり、ワイパーとウインカー



一緒にドライブしませんか

レバーの位置も左右反対です。そのためウインカーを出そうとしたら、いきなりワイパーが動きだしてパニックになったことが何度もありました。また、交差点では信号機の違いから右折のタイミングが分からなくて慣れるまで難しかったです。そのほか、車線変更が怖くて目的地を通り過ぎてしまったり、駐車するときに壁にぶつかりそうになったり・・・今思うと恐ろしい運転をしていたなと思います(笑)。

こんな私でしたが、車に乗り始めて2年がたち、運転能力もだいぶ成長しました。初心者マークも取り外して休みの日には町内はもちろん、県外まで車で移動しています。車が多いところではまだ自信がありませんが、これからも油断せず安全運転したいと思っています。

湯浦温泉センター オープン
湯浦温泉センターが3月22日(土)にオープンします。

Table with 2 columns: 期日, 営業時間. Rows for 3月22日(土) and 3月23日(日).

Table with 2 columns: 期日, 営業時間. Row for 3月24日(月).

※定休日：毎月第3水曜日

皆さまのご来場をお待ちしています

環境に優しい技術・アイデア コンテスト

みなまた環境塾では、大企業では思いつかないようなユニークな環境技術、地方都市ならではの社会システム・環境に優しい暮らし方を募集します。

- ◎環境技術部門(研究費15万円)
◎応募資格: 水俣・芦北地区に事務所を置く団体、個人
◎ふるさと再生部門(研究費5万円)
◎応募資格: どなたでも応募できます(制限はありません)。

▼応募締切 4月30日(水)
▼申込方法 「申込用紙希望」と明記して、「staff@ecomot.org」にメールしてください。折り返し応募用紙をお送りします。
*お問い合わせ先
みなまた環境塾
(みなまた環境テクノセンター内)
☎(62) 0639

高齢者のための無料職業紹介

高齢者の皆さんの生きがいを高め、健康で明るい生活を過ごしてもらうために、長年培った知識と豊富な経験を生かし就業できるよう職場開拓と職業相談・紹介を行っています。
▼相談日 毎月第2・第4火曜日
☎(86) 0259
ヘルシーパーク芦北

永年無事故運転者表彰 (10年・20年・30年・40年)

永年無事故運転者表彰が秋の全国交通安全運動時に行われます。該当する人はお申し込みください。お申し込みのない人については表彰はありませんのでご注意ください。
▼該当者 芦北地区交通安全協会の会員で、免許取得後6月末日で10年以上経過している人
※平成23年7月1日から26年6月30日までの3年間に交通違反した人は該当しません。また人身事故を起こされた人は、それ以降の期間が該当します。
▼申込期間 4月1日(火)～5月30日(金)
▼持ってくるもの 印鑑、運転免許証
*申込・問い合わせ先
芦北地区交通安全協会事務局
(芦北警察署内)
☎(82) 3110 (内線442)

社会教育センター展示室

社会教育センター展示室に自主講座の作品を展示しています。
▼展示品「絵画」(芦北彩友会)
▼期間 3月23日(日)～4月25日(金)
*問い合わせ先
芦北町社会教育センター
☎(82) 2213

阿蘇くまもと空港 「熊本〜ソウル線」利用助成

阿蘇くまもと空港「熊本〜ソウル線」をご利用の際には、次の助成があります。
①空港内駐車場無料
▼対象 「熊本〜ソウル線」の利用者
▼手続き ①搭乗手続きの際、アジア航空カウンターに駐車券提示
②アジア航空から無料券を受け取る
③帰国後、駐車場の有人ゲートで駐車券と無料券を提示
②団体利用助成金(1人5千円)
▼対象 熊本〜ソウル線を往復利用する6人以上の熊本県内の団体
▼手続き 渡航日の14日前までに阿蘇くまもと空港国際線振興協議会に申請
③教育・スポーツ・文化交流助成金(最高10万円)
▼対象 長期にわたって継続的に韓国の団体と教育・スポーツ・文化交流を行う県内の団体(10人以上)
▼手続き 交流事業日の14日前までに阿蘇くまもと空港国際線振興協議会に申請
*申請・問い合わせ先
阿蘇くまもと空港国際線振興協議会(熊本県 交通政策課内)
☎096(333) 2165

4月から消費税が8%に引き上げられます。



4月から8%
あなたの医療・年金・介護・子育てを守るため、消費税のご負担をお願いします。
消費税率の国際比較
今回の消費税率引き上げ分は全て医療・年金などにあてられます。

JICA海外ボランティア募集

「青年海外協力隊」「シニア海外ボランティア」の春募集が行われます。
▶募集期間 4月1日(火)～5月12日(月)
▶応募資格 満20歳～39歳(シニアボランティアは満40歳～69歳)までの日本国籍を持つ人
▶募集分野 農林水産、保健衛生、土木建築、スポーツなど
▶派遣国 アジア・アフリカ・中南米など約80カ国
▶派遣期間 1年間または2年間
【体験談&説明会】
●熊本会場(熊本市国際交流会館4階)
▶日時 4月5日(土) 午後6時30分～
4月13日(日) 午後2時～(青年のみ)
●八代会場(やつしろハーモニーホール大会議室A)
▶日時 4月19日(土) 午後2時～
*問い合わせ先
独立行政法人 国際協力機構(JICA)
JICA九州 ☎093(671) 8349
JICAデスク熊本 ☎096(359) 2130

熊本県環境センター 4月のイベント

- 【大人の裂き織り教室】
▶日時 4月5日(土)、6日(日) 午前9時30分～
▶場所 熊本県環境センター
▶募集 各回10人程度(先着順)
▶費用 無料 ▶申込 4月2日(水)まで
【万華鏡を作ろう】
▶日時 4月13日(日) 午前10時～
▶場所 熊本県環境センター
▶募集 20人程度(先着順)
▶費用 無料 ▶申込 4月6日(日)まで
◎申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号を明記してハガキ、FAX、Eメールで申し込んでください。
【「H25 学校版環境ISO」展】
▶期間 4月22日(火)～6月15日(日)
▶場所 熊本県環境センター 1階ロビー
*申込・問い合わせ先
熊本県環境センター
☎(62) 2000 FAX (62) 1212
Eメール:center@kumamoto-eco.jp
開館時間: 午前9時～午後5時
休館日: 毎週月曜日

隣接農地に迷惑をかけていませんか

果樹園の放棄地や森林の雑木などで隣合わせのデコポンハウスや稲作に日照不足の影響が出ています。隣の農地に迷惑がかからないように境界線から出ている枝を伐採するなど適性な管理をお願いします。
*相談・問い合わせ先
地元農業委員、農業委員会事務局
☎(82) 2511 (内線260)

田浦子育て支援センター 4月の行事

- 9日(水) 顔見知り会
15日(火) 手遊びをして遊ぼう
17日(木)～24日(木) こいのぼり作り
22日(火) 読み聞かせ 25日(金) 身体測定・誕生会
※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。一時保育も行っています。
▶センター利用時間 毎週月曜日～金曜日 午前9時30分～正午 午後2時45分～5時15分
*問い合わせ先 田浦子育て支援センター
☎(87) 0034

※訂正とお詫び
2月号掲載「芦北町と戦争」の文中「妙専寺」は「明専寺」でした。

芦北警察署

☎(82)3110



『フィルタリング』で有害サイトから子どもを守りましょう

インターネット上には有害な情報があふれており、子どもがコミュニケーションサイトや無料通話アプリを使って見知らぬ人と知り合い、犯罪に巻き込まれる事件が後を絶ちません。

子どもを犯罪被害から守り健やかに育てるためにも、「フィルタリング」を利用するとともに、家族で話し合い、インターネット利用のルールを作りましょう。

●フィルタリングとは？
インターネット上の有害情報が含まれるサイトを画面に表示しないよう制限する機能です。

●保護者の責任で設定を
・新規購入、機種変更の際に必ずフィルタリング設定をしましょう。

・利用したいアプリが利用できないからといって、フィルタリングを安易に解除せず、利用するアプリを設定できるカスタマイズサービスを使用しましょう。

●スマートフォンはこれまで以上に保護者の注意が必要
・スマートフォンは携帯電話回線の他に、高速通信が可能なので、2つの回線にフィルタリングを設定しましょう。

子どもにも自由に使用することが好ましくないアプリも流通していますので、子どもにも有害なアプリを自動的に選別して利用できないようにする「アプリフィルタリング」を利用しましょう。

芦北消防署

☎(82)4731



平成25年中の芦北消防署管内の火災・救急の出動件数をお知らせします

●火災出動件数 7件 (前年比1件減)
●内訳
・建物火災 3件
・車両火災 1件
・その他 3件

●救急出動件数 723件 (前年比99件減)
●内訳
・急病 413件
・一般負傷 102件
・交通事故 40件
・水難事故 2件
・運動競技 6件
・労働災害 4件
・自損行為 5件
・加害 1件
・その他 150件

ひと雨ごとに春が近づき、過ごしやすい季節になってきました。が、まだまだ寒暖の差が激しく、体調を崩しやすい時期となっています。体調管理には十分気を付けてください。

また、空気が乾燥し、火災が発生しやすくなっています。火の元に注意して過ごしましょう。

◆少年柔道受講生募集
芦北警察署では、小学生・中学生を対象に柔道を教えています。

◆練習日 毎週火・木・金曜日(祝祭日除く)
◆時間 午後6時30分～午後9時
*お問い合わせ先
芦北警察署生活安全係
☎(82)3110



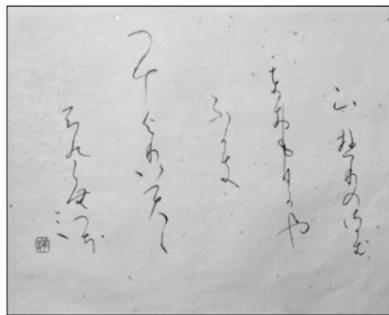
編集後記
広報担当になってもうすぐ1年がたちます。この1年、話題が豊富でネタ不足に困ることもなく、たくさんの記事を載せることができました。「編集後記を見たいですよ」という声もたくさんの人からかけていただき、うれしく思います。

▼4月号から紙面を一部リニューアルします。本当は全面リニューアルといきたいところですが、なにせ余力がありません。子どもが少しずつ成長するよう、広報紙も毎月少しずつ進歩させていきます。(上野)

2月は取材などで学校に行く機会が多く、校歌をよく目にしました。ふと、「自分の母校の校歌を今も歌えるだろうか?」と思って歌ってみたのですが、小学校、中学校、高校のどれもきちんと覚えていませんでした。学生時代、あんなに何度も歌っていたのに、自分の記憶力のなさがびっくりしました。皆さんは自分の母校の校歌、覚えていますか?(かまち)

書道(かな)

【町民講座】「山百合」



尾上 洋子

山百合の咲かんと思ひ萱ふかき土よりいでてふくらむ苔 利玄

短歌

【町民講座】

風のにり春の足音きこえて来て散りゆく白き梅の花びら
小川 勝子

川土手の梅の並木は春雨に枝のつぼみが花色ふくむ
松本 洋子

冬枯れの野に遊ばせる杳き記憶鬼残されて児ら散りし夕
平江 千速

岬から見下ろす湾に悠々と身を横たえて殿島生きる
森 直美

蟬り少しある夜の空の月ふと見上げれば静かに澄めり
下田みのぶ

【田浦短歌会】

身のためと鎌を片手に草むしり今日は四温のあ春日和
山下キミ子

夕空にただ一筋の飛行機雲山畑くだるわが道しるべ
溝口 陵子

生え初めし乳歯のごとくニンニクの白き尖りの見えはじめたり
林 良子

自販機に張りつく守宮に問いかくる何の渴きぞそんなところに
山下 忠子

レモン畑の樹かげにふんわり蒲公英や萌ゆる若草春待つ姿勢
本郷たもる

お誕生おめでとう

H26.2.1～2.28 受付分(敬称略) 受付件数7件

氏名	出生日	性別	保護者	区
池田 愛那	1.27	女	泰輔	花岡西
坂前 優心	1.28	男	光洋	小田浦3
田中 仁菜	2.5	女	祐輔	道川内西
宮森 優牙	2.5	男	大輔	芦北
荒川 陽菜	2.14	女	聡	新町
池田 武尊	2.17	男	卓矢	湯南団地
栗野 琉聖	2.18	男	賢吾	花岡西

*本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。
町外へ届け出た人で掲載を希望する場合は、役場総務課秘書広報係までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

H26.2.1～2.28 受付分(敬称略) 受付件数34件

氏名	死亡日	年齢	区
福山 正	2.1	93	白木
渡邊 弘純	2.2	68	新町
山本 鉄義	2.2	84	田浦町3
寺崎 政義	2.3	93	計石東
高野 ハルエ	2.3	96	海浦2
犬藤 フミエ	2.4	87	豊岡
桑田 等	2.5	94	桑原
永田 佑子	2.5	84	田浦町2
入口 ヨシ子	2.7	80	乙千屋
松崎 チエオ	2.8	96	田川
木下 コヅエ	2.9	85	計石西
奈良崎 國男	2.11	77	田浦町1
川中 司	2.12	81	田浦3
本村 ヤエ	2.13	88	市居原
坂田 進	2.15	93	井牟田1
永井 正治	2.15	79	古石北
岩本 朴	2.16	79	田浦4
井手口 一幸	2.16	67	湯浦南
菊川 トミ子	2.17	85	丸山
田中 雪子	2.18	83	花岡西
満田 サエ	2.19	87	田浦1
西崎 裕至	2.22	54	向町
白濱 エミ子	2.23	81	田浦1
井川 ミヨノ	2.24	94	沖
今坂 勝	2.25	89	白石
竹下 スガ	2.26	86	芦北
嶋崎 藤義	2.26	83	計石東

*本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。

人口のうごき (H26.3.1現在) ()内は前月比

人口	19,077人	(-29)
男	8,949人	(-10)
女	10,128人	(-19)
65歳以上	7,182人	(-3)
世帯数	7,504世帯	(-14)

※訂正とお詫び
【2月号の短歌】
「迫本浩美」さんは、「迫本浩美」さんでした。



【一般の部】 優美賞
「手」
大石 瑞枝 (福岡県太宰府市)



【一般の部】 優美賞
「赤トンボ」
上垣内 美香 (埼玉県越谷市)



【一般の部】 最優秀賞
「バンザイ」
清田 いさお (玉名郡玉東町)



【高校生の部】 最優秀賞
「ピーマン」
今村 明日華 (県立菊池高校2年)



【高校生の部】 優美賞
「俺のシューズ」
桐木 翔矢 (県立水俣高校2年)



【高校生の部】 優美賞
「おじいちゃんがくれた さるのこしかけ」
上川 桂南恵 (県立八代高校1年)



【中学生の部】 優美賞
「ありがとう大野中」
才荷 紗也香 (芦北町立大野中2年)



【中学生の部】 優美賞
「ねむくなりそうな寄りそう二匹の猫」
山本 悠平 (八代市立第四中1年)



【中学生の部】 最優秀賞
「俺の相棒」
山口 裕人 (錦町立錦中1年)



【小学生の部】 最優秀賞
「家で飼っている犬 黒田クロ」
黒田 郷史 (山鹿市立米田小2年)



【小学生の部】 優美賞
「こま」
鳥江 真央 (芦北町立内野小1年)



【小学生の部】 優美賞
「つよそうだ。クワガタ」
今福 優翔 (天草市立本渡北小1年)

個性が光る 詩画作品

星野富弘美術館では昨年12月から1月末まで詩画作品を募集しました。本年度は1954点の応募がありました。審査により、24点の入賞作品を決定しました。5月11日(日)まで星野富弘美術館で展示しています。(敬称略)

区分	氏名	作品名	学校名(住所)	学年
小学生の部	瀬戸口 司	プールびらき	薩摩川内市立 陽成小	2年
	河添 和	冷たい雪の結晶	宇城市立 豊川小	4年
	下川 武流	秋のかえる	宇城市立 豊川小	4年
	吉岡 くるみ	しばむほしがき	大津町立 美咲野小	3年
中学生の部	木藤 るな	明日も	霧島市立 国分南中	1年
	田中 菜音	恥ずかしがり屋	芦北町立 佐敷中	2年
	山口 史乃	私の靴へ	五木村立 五木中	3年
高校生の部	甲斐田 大地	えがお	県立 熊本北高校	1年
一般の部	宮川 京子	育てよう豊かな心広大な大地で	熊本市 (ルーテル学院大)	大学1年
	齊田 親義	私はここにいます	芦北町 (大川内南)	—
	東 香織	マラソン大会	熊本市	—
	小向井 一成	心が豊かなあの頃	鹿児島県薩摩郡さつま町	—

【審査員特別賞】